

#0008 8/1/04 お客様のオリジナルワインを作るフランチャイズ登場

今年の5月に開かれたIFEショーで初登場、以来順調な発展振りを示す

フランチャイズ情報

Let's Make Wine

創立: 2002年

初期投資: \$10,000-\$12,000

フランチャイズ権利金: \$29,500

ロイヤルティ: \$400/ロケーション/月

広告宣伝費: \$200/毎月

フランチャイズ数: 直営(2)、フランチャイズ(22)

本部 URL: www.letsmakewine.com



ベンジャミン・フランクリンも脱帽(?)するオリジナルワインづくりが売りのニューフランチャイズ



名前通りのフランチャイズである。世界中のワインから選び、あなた自身のオリジナルワインをつくりあげるサービス。あなた好みのボトルを選び、コルクにもあなた自身の刻印を押し、フォイルで圧縮包装をすれば完成である。ワインという数千年愛されてきた素材を使いながらオリジナル性を持たせる点で差別化を実現している。「ワインは私たちの日常を快適にし、ゆっくりとした生活のペースと寛容のゆとりを与えてくれる」と言ったのはベンジャミン・フランクリンであった。とすればレッツメイクワインの創立者アン・ローゼンバーグとトーマス・デロセットにフランクリンも脱帽したことであろう。半端なワインづくりではない。成分のミックスからラベル付けまでの一貫したワイン醸造なのである。

客はブドウや他の成分を選んだ後発酵を待つ。30日後にワインが完成し、そこでボトルやコルクの刻印を決める。20本から25本がミニマムロットになり、全体で\$250-\$350ほどかかるので1本あたりにすれば\$11-\$14となる。千円ちょっとであなたのオリジナルワインが完成するとは、ずいぶんと手頃な価格ではなからうか。アン・ローゼンバーグはダンキン・ドーナツの創立者である故ウィリアム・ローゼンバーグの未亡人であったので、フランチャイズの方向へと発展したのは当然だ。ワイン好きな起業家にお奨めのフランチャイズ。